



## 車車間通信システムを搭載した ASV 車の国際シンポジウムの開催結果について

平成 17 年 10 月 14 日、日米欧における情報交換型運転支援システムの取り組み状況や実用化に向けた課題等に関する意見交換の場として国際シンポジウムを開催しました。

本国際シンポジウムは、国内外の自動車メーカー、通信メーカー、学識者等 300 人を超える方々に参加いただき、日米欧の情報交換型運転支援システムの取り組み状況とともに、7 月から行われている情報交換型運転支援システムに係る検証実験の紹介や実用化に向けた課題について、活発な意見交換がおこなわれました。

今回実施した国際シンポジウムの概要等については、下記のとおりです。

なお、10 月 12, 13 日に行われた情報交換型運転支援システムの公開実験については、382 名の皆様に参加していただきました。

### 国際シンポジウムの概要について

#### (1) 日時・場所

日時：10 月 14 日（金）10:30～16:50

場所：グランドホテル ニュー王子 芙蓉の間（北海道苫小牧市表町 4-3-1）

#### (2) シンポジウム内容

- ・プログラム参照

#### (3) 参加人数

- ・10 月 14 日（金）・・・301 名

#### (4) 配付資料

- ・情報交換型運転支援システム国際シンポジウムプログラム
- ・情報交換型運転支援システム国際シンポジウム講演者資料

#### ◆「日米欧における通信技術の現状」◆

(a) 日本：芝浦工業大学 古川修氏

(b) 米国：YGOMI LLC T.Russell Shield 氏

(c) 欧州：Daimler Chrysler Research&Technology

Dr.Ralf Guido Herrtwich 氏

#### ◆「先進安全自動車（ASV）における取組状況」◆

(d) 株式会社本田技術研究所 櫛田 和光 氏

「情報交換型運転支援システムの考え方」

(e) トヨタ自動車株式会社 金光 寛幸 氏

「システムコンセプトと技術的検討」

(f) 日産自動車株式会社 高田 雅司 氏

「システム検証実験の内容と実施状況」